

2024年度 第13回国内研修事業 実施要領

社会福祉法人 清水基金

1. 目的

- ・障害理解、権利擁護などを学び、現場での支援力向上を目指すと共に、リーダー養成にもつなげる

2. 対象

- ・社会福祉法人・NPO法人に所属し、障害福祉サービスに従事している方
- ・実務経験3年以上、上限年齢40歳程度の方

3. 定員及び費用

- ・定員：24名程度
- ・費用：受講料無料。交通費実費・宿泊費等も基本的に当基金にて負担。
※本研修参加に関連のない費用は自己負担
※前泊等の追加宿泊が必要な方は当基金に要相談

4. 実施日時・会場

- ・日 時 2024年7月26日～27日
※1泊2日の宿泊型研修
- ・会 場 研修会場：AP市ヶ谷
宿泊先：アルカディア市ヶ谷（東京）

5. 申込

- ・申込期間 2024年4月3日(水)～5月10日(金) ※当日消印有効
- ・申込方法 当基金ホームページより所定の書類をダウンロードの上、添付書類と合わせて提出

6. 選考

- ・書類選考および合否発表 2024年6月

7. 研修プログラム

- ・清水基金ホームページにて掲載中

8. 研修修了後の事項

- ・修了時…アンケート実施(研修の評価)
- ・修了6か月後…レポート提出(研修内容がどのように仕事に活かされたか)

※詳細は清水基金ホームページをご覧ください。

https://www.shimizu-kikin.or.jp/about_business/domestic/



【問合せ】

社会福祉法人 清水基金

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-12-2 朝日ビルヂング3階

TEL 03-3273-3503

(清水基金は、障害福祉サービスを提供する社会福祉法人・NPO法人に対する助成事業および職員への国内・海外での研修事業を行っています)

2024年度 第13回清水基金国内研修プログラム

時間	内容	担当	
	開場・受付		
7月26日	<p>～ 9:00</p> <p>9:00～10:20</p> <p>10:30～11:30</p> <p>11:35～12:35</p> <p>12:35～13:35</p> <p>13:35～14:35</p> <p>14:40～15:40</p> <p>15:45～16:45</p> <p>16:50～17:20</p> <p>17:20～17:30</p>	<p>【講義】</p> <p>1. 「障害福祉の動向と今後の方向性」</p> <p>2. 「障害者の権利擁護と意思決定支援」</p> <p>3. 「事業所の運営について—新たな事業に取り組む視点—」</p> <p>～ 昼 食 ～</p> <p>4. 「自閉症の理解と支援 —TEACCHに学ぶ—」</p> <p>5. 「発達障害者の就労支援」</p> <p>6. 「地域における一貫した支援体制の構築—本人を中心とした多職種連携による支援について—」</p> <p>【まとめ】</p> <p>1日目の振り返り、質問等</p> <p>演習事前説明</p>	<p>大塚 晃(9)</p> <p>岡田 裕樹(28)</p> <p>星名 究(9)</p> <p>藤村 出(15)</p> <p>高橋亜希子(28)</p> <p>藤間 英之(9)</p> <p>※()内は海外研修参加の回</p>
7月27日	<p>9:00～11:30</p> <p>11:30～12:30</p> <p>12:30～12:45</p> <p>12:45～16:00</p>	<p>【演習】</p> <p>1. 事例研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ討議およびプラン作成 ・グループ発表 ・講評 <p>～ 昼 食 ～</p> <p>海外研修の紹介</p> <p>2. 個別支援計画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演習手順説明 ・事例(事前課題)の選定、グループ討議および個別支援計画作成 ・グループ発表 ・講評 <p>【総括】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめと質問等 	<p>スーパーバイザー</p> <p>大塚 晃(9)</p> <p>藤間 英之(9)</p> <p>星名 究(9)</p> <p>※()内は海外研修参加の回</p>

【講師】

- 大塚 晃 上智大学 元教授
経歴 第9回海外研修生。
国立コロニー指導員を経て、厚生労働省入省、障害者自立支援法等の策定に関わる。その後、上智大学社会福祉学科教授に就任、学科長も務めた。
- 岡田 裕樹 社会福祉法人清水基金 主任
経歴 第28回海外研修生。
障害者施設の生活支援員、相談支援事業所の相談支援専門員を経て、のぞみの園研究員として6年間勤務。
- 星名 究 特定非営利活動法人十いろ 理事
経歴 第9回海外研修生。
多機能型事業所施設長等を経て、十いろ理事に就任。新潟県第三者評価推進委員や日本知的障害者福祉協会人材育成・研修委員会委員長も務めた。
- 藤村 出 特定非営利活動法人 SUN 理事長
経歴 第15回海外研修生。
ノースカロライナ大学 TEACCH 部にてインターン。帰国後知的障害者施設施設長、長野県障害者福祉センター所長などを経て、特定非営利活動法人を設立。
- 高橋亜希子 株式会社エンカレッジ 取締役・統括所長
経歴 第28回海外研修生。
ノースカロライナ大学に留学。就労支援事業所所長を経て、発達障害者の就労支援を目的とする株式会社を設立。
- 藤間 英之 特定非営利活動法人秋川流域生活支援ネットワーク 理事長
経歴 第9回海外研修生。
知的障害者施設副施設長を経て、2003年に特定非営利活動法人を設立。あきる野市を中心に障害者・高齢者の支援活動を展開。